

7 廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

8 マニュアルバージョン

2009年2月	Rev.A	初版
2009年5月	Rev.B	誤記訂正

SFPモジュール (1心 1000M SMF 80km)

AT-SPBD80-A・AT-SPBD80-B インストールガイド

このたびは、AT-SPシリーズをお買いあげいただき、誠にありがとうございます。
本製品は弊社ハードウェア製品の SFP スロットに装着して、長距離用 1 心双方向 1000Mbps シングルモードファイバー用ポートとして使用するための SFP モジュール (以下、SFP と省略) です。本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、本製品を装着する製品本体のマニュアル、リリースノートもあわせてご覧ください。

光源をのぞきこまない

目に傷害を及ぼす場合があります。
光ファイバーケーブルのコネクタ、ケーブルの断面、製品本体のコネクタなどをのぞきこまないでください。



1 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認してください。

- AT-SPBD80-A・AT-SPBD80-B いずれか 1 個
- 製品保証書 1 枚
- シリアル番号シール 2 枚
- インストールガイド (本書) 1 部

2 対応機種

対応機種についての最新情報は、弊社ホームページにてお知らせいたします。
本製品を装着するスイッチ、メディアコンバーター本体のマニュアルとあわせてご確認ください。


アライドテレシス株式会社 ホームページ
<http://www.allied-teleasis.co.jp/>


3 取り付け・取り外し


取り付け・取り外しのときはコネクタ・回路部分をさわらない

稼働中は、製品本体に電気が流れています。感電の恐れがありますので、取り付け、取り外し (ホットスワップ) を行う際は、コネクタの接点部分・回路部分にさわらないように注意して作業してください。



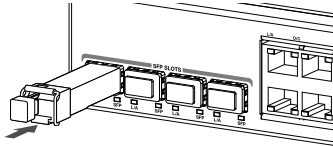
 SFP はホットスワップ対応のため、取り付け・取り外しの際に、本製品を装着する製品本体の電源を切る必要はありません。

 SFP には、スロットへの固定・取り外し用にハンドルが付いているタイプとボタンが付いているタイプがあります。形状は異なりますが、機能的には同じものです。

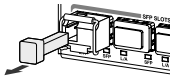
 SFP の取り付け・取り外しの際には、アースが施されたリストストラップを着用するなど静電気防止対策を行ってください。

取り付け

- 1 SFP スロットに付いているダストカバーをはずします。
- 2 SFP の両脇をもってスロットに差し込み、カチッと合はまるまで押し込みます。ハンドルが付いているタイプはハンドルを上げた状態で差し込んでください (下図はハンドルが付いているタイプを差し込む例)。



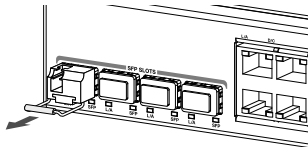
- 3 SFP に付いているダストカバーをはずします。



必ず AT-SPBD80-A と AT-SPBD80-B が対向になるように装着してください。
ヒント

取り外し

- 1 光ファイバーケーブルをはずします。
- 2 ハンドルが付いているタイプは下図のようにハンドルを下げ、ボタンが付いているタイプはボタンを押してスロットへの固定を解除します。次にハンドルまたは SFP の両脇をもってスロットから引き抜きます。



光ファイバーケーブルを接続していないときは、必ずコネクタにダストカバーを装着してください。また、SFP スロットを使用していないときは、SFP スロットにダストカバーを装着してください。

4 インターフェース仕様

	AT-SPBD80-A	AT-SPBD80-B
使用ケーブル	シングルモードファイバー (ITU-T G.652 準拠)	
光ポート	LC コネクタ	
中心波長	1510nm	1570nm
送信光レベル	最大	3dBm
	最小	-2dBm
受信光レベル	最大	0dBm
	最小	-26dBm
許容損失 ^{※1}	24dB	
分散耐力	2100ps/nm	
最大伝送距離 ^{※2}	80km	

- ※1 AT-SPBD80-A と AT-SPBD80-B を対向で使用した場合です。使用環境によっては、アッテネーターが必要になる場合があります。
- ※2 使用ケーブルの損失が 0.25dB/km 以下かつ、分散が 20ps/nm・km の場合です。

5 製品仕様

準拠規格	IEEE 802.3z 1000BASE-X (PMD を除く)	
適合規格	UL60950, CSA-C22.2 No.60950	
伝送速度	1000Mbps	
サポート機能	SFF-8472 Digital Diagnostic Monitoring	
動作電圧	DC3.3V	
最大入力電流	300mA	
最大消費電力	1.1W	
最大発熱量	4.0kJ/h	
環境条件	動作時温度	0 ~ 70°C
	動作時湿度	85% 以下 (ただし、結露なきこと)
	保管時温度	-40 ~ 85°C
	保管時湿度	85% 以下 (ただし、結露なきこと)
外形寸法	According to SFP MSA	

6 ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレシス株式会社 (弊社) の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

©2009 アライドテレシスホールディングス株式会社